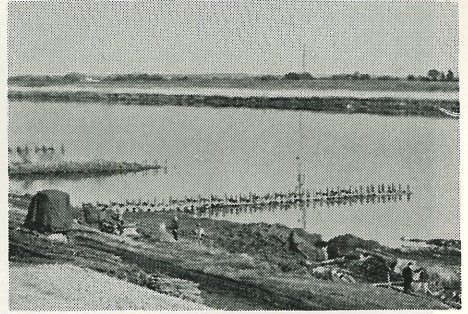




広報

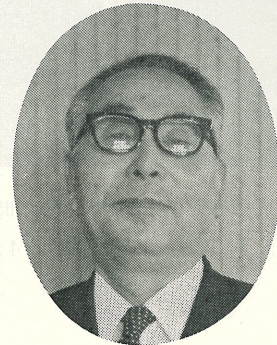
とね

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和45年1月20日発行 No. 69



### 年頭のごあいさつ

利根町長 加納久顕



とつては、まことに内外とも多事多難の年に際会いたすわけでございますが、建国の精神にしたがい、あくまでもほう友相信じ、つねに平和でありたいものです。

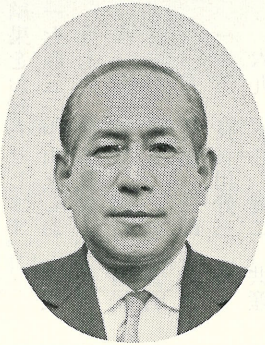
わが利根町も皆様とともに相携え營々として今日まで、その基礎作り専念してまいりました。

明けましておめでとうございませう。皆様おそろえにてよい新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。一九七〇年の新春、わが国

もうだいじょうぶです。返すべき借金は返し、あくまでも健全財政を堅持しつゝ、し

### 七〇年代への期待

利根町議会議長 小島栄一郎



保条約の破棄により、日本の防衛力を無力化し、更に国内体制の破壊による革命移行への策動等が革新分子により強力に進められるであろう。いわゆる七〇年の危機として、憂国の識者のつとに叫ばれた年であります。

幸いに沖縄の返還は外交交渉により、円満に解決され、安保問題は、過般行なわれた総選挙の結果、国民よ論の帰趨は、継続堅持が決定的な

かも今日では二千数百万円の預金まででき、待望の表玄関新栄橋のしゅん工も目前に迫り、裏玄関戸田井橋もこれまた着工の運びとなりました。

新都市計画法の施行を前に都市の中小企業が次第に進出してまいりました。宅地造成のつち音も聞かれる今日です

いよいよ名実ともに統合利根中学校の偉容も日に日にあらわれてまいりました。ここから立派な人材をどんどん社会に送り出したいものです。

更に更に町民各位の健康のために限りなき前進を続けましょう。

のとなり、長く祖国の平和と繁栄が約束されました。しかし、なお、大学問題において見られる現体制破壊運動は、今後浮沈こそあれ、執

ように繰り返され、拡大される危険は十分であり、更に過激分子のゲリラ併発等の意図が潜在し、多難な七〇年代ともいえましよう。

激動の内外情勢より転じて七〇年代の夜明けを迎えたわが町の歩みを見てみましょう

さきに町は、十年後を展望する長期的視野に立って、総合振興方策を樹立し、昨年度(四十四年)は、その具現へ

の第一歩を踏み、農業構造改善事業、統合中学校の建設、町内主要道路の舗装等、重点施策を着々遂行してまいりました。

そしてまた、いくつかの企業も誘致し、新橋架設も順調な進展を見せております。

わが町十年の遅れを取り戻し、一大飛躍への道を開くつち音が高らかに鳴り響く町の姿をともし祝福しようではありませんか。

明るい豊かな生産と生活の調和した大利根町の実現こそわれわれの念願であり、これがため議会は、常に町内よ論の動向を見失わぬよう、広く各層の意向を聴取し、更に大局的視野に立ち、激動して止まない内外情勢にいかに対処すべきかを検討しつゝ、本年もまた、たゆまぬ努力を続ける覚悟でございます。

後進県「いばらき」は、今や大きな変化を見せ、鹿島開発、研究学園都市の建設等時代の脚光を浴び、むしろ日本の先進県にさえ変ろうとしております。

国の施策、県の進展に呼応し、わが郷土利根町も、往時の繁栄を取り戻すべく、今年もまた皆様の変わらぬ御協力を御願ひ申し上げます。

# 衆議院議員総選挙開票結果

## 投票率は七四・〇一%

昨年十二月二十七日に行なわれた衆議院議員総選挙は、投票率が七四・〇一%と前回の参議院議員選挙の五八・一四%に比し、非常によい成績となっておりませんが、まだまだ棄権者はかなり多いわけですから、今後はひとりのこらげ投票するよう心がけましょ

それでは次に利根町の開票結果をお知らせします。

一七四五	中山としお	自民
九七九	橋本登美三郎	自民
八一九	葉梨 信行	自民
三二六	坂本 全	公明
二〇五	久保 三郎	社会
一六三	長谷川好三	無産
六九	石井 健二	無産
三	久野 益義	無産



【写真は昨年12月27日午後7時30分から行なわれた開票状況】

有効投票 4,309  
無効投票 33

## 衆議院議員総選挙投票状況調

投票区別	部 落 名	選挙当日の 有権者数	投票人員	投票率
第1投票区	押付、内宿、馬場、東	964人	694人	71.99%
第2投票区	浜宿、中宿、上柳宿、下柳宿、谷原、三番割	831	616	74.13
第3投票区	早尾、大平、横須賀	353	266	75.35
第4投票区	下曾根、下井、押付新田、中田切	495	331	66.87
第5投票区	羽根野、上曾根	374	254	67.91
第6投票区	押戸、奥山	496	405	81.65
第7投票区	大 房	414	288	69.57
第8投票区	立 木	472	371	78.60
第9投票区	羽中、福木	429	338	78.79
第10投票区	中谷、立崎	487	359	73.72
第11投票区	惣新田、加納新田、東奥山新田	552	420	76.09
合 計		5,867	4,342	74.01

## 最高裁判所裁判官国民審査開票結果

裁判官名	罷免を可とする 投票の票数	罷免を不可とする 投票の票数
村上 朝一	180	3,755
松本 正雄	159	3,776
飯村 義美	153	3,782
関根 小郷	125	3,810

有効投票 三九三五枚  
無効投票 三九四枚  
合 計 四三二九枚

選挙人名簿について  
昨年七月七日、公職選挙法の一部が改正され、永久選挙人名簿への登録は、選挙権者の申告をまたず、職権をもって登録されることになりましたのでお知らせします。  
なお、くわしくは総務課の選挙係までお問い合わせください。

利根町選挙管理委員会

- 委員長 角田隆次郎
- 委員 弓削 順
- 委員 石塚 源蔵
- 委員 中谷 孝

# 第10回利根町総合美術展

## 盛況裡に終わる

昨年11月28日から30日まで利根町公会堂で、光竜会主催教育委員会後援のもとに第10回総合美術展が開催されました。

出品作品は、総合の名にふさわしく、絵画をはじめデザイン、書道、手芸、さらに今回は婦人会からも生け花が出品され、会場はいやが上にもはなやかさを増したのであります。ただ残念なことは会場

がせまいことでありましたが、作品については一つ一つ書く余裕はございませんが、どれ一つを取り上げてみても心のこもったものばかりで、立派なものだ、という以外に言葉がありません。

階下には、児童・生徒の作品展があり、日曜日はいにく終日雨にたたられましたが鑑賞者は、いまままでに多く、3日間をとおして1千人



写真は、光竜会員その他一般のかたの力作です。この中には忙しい農事のたかわら寸暇をさいて描き上げたという貴重な作品も見受けられました。

を越したことでしょう。

光竜会も発足してまだ4年でありますが、展覧会は回を重ねること10回。よくこまで生長したとひそかに喜んでいるものであります。

これも会員はじめ、周囲のかたがたの御理解と御協力のためのものであると心から感謝いたしております。

「美」広い意味の芸術、これは皆さんのひとりひとりの中にあるのです。どうかそれを見え出してください。そして平和な豊かな生活を築いて行くのではありませんか。

一九六九・一二・九

利根町光竜会



写真は、児童生徒の作品です。いずれも、じょうずへたをもって論ずることのできない、心のこもった立派なものばかりで鑑賞者の眼を驚かせました。

### 歳末助け合い運動

#### 実績報告

明けましておめでとうございませう。昭和四十五年の新春を迎え、町民各位の御健勝と御多幸を御祈り申し上げます。昨年暮れに実施いたしました助け合い運動につきましては皆様がたの暖かい御協力により、別表のとおり好成績をおさめることができましたので紙上をもって厚く御礼申し上げます。

なお、利根町タバコ小売人組合婦人部から三千元。天照会から白米五十六キの寄贈が

#### 【別表】

ご協力いただいた金品		配布した金品	配布した世帯及び人員	備考
現金	103,643円	103,643円	46世帯	施設入院(所)者22人に1人1,500円ずつ計33,000円
白米	731kg	731kg		
もちごめ	29kg	29kg	136人	ねたきり老人、心身障害者見舞金8,000円計41,000円
衣類	110点	110点		

ありましたので、あわせて配分いたしました。また、施設入院(所)者の慰問も同時に行ないましたので、あわせて御報告申し上げます。

# 新年のごあいさつ

利根町商工会会長 新井 太郎



明けましておめでとーございませう。

昨年は全世界注視のうちにアポロ十一号は月へ足跡を残し、また久しく待望の沖縄返還交渉も成功し、二十世紀末までに日本の一人あたり所得は、世界一になるといわれています。

日本経済の将来は、まさにバラ色というべきなのでしょう。新しい年とともに、新栄橋のつち音は、利根のかわらに高らかに響き、久しく眠

## 泰平一家



つていた利根町も、一步一步時代の繁栄の波にのってまいりました。しかし、わたくしたち中小企業者は、世の繁栄のまつただなかに、いかに移り変わりはげしいこの世代を乗り切るか、焦燥を感じながら、日夜研究していかなければならぬようになりました。

最近、商工会の経営、税務その他の講習会に婦人の出席

今月の納税 [1月]

町県民税 (第4期)

国民健康保険税 (第4期)

水道使用料

し尿処理手数料

じんかい処理手数料

利根町周辺にも大型店やスーパーの進出が目立ってまいりました。わたくしたち業者は改めてその対策に、時代に合った商店街にするとか、共同店舗の建設とか、真剣に考えなければならぬときがまいました。

また、スーパーなどがない心こまやかなサービスとよい品を安く売るための会員のたゆまない努力と自覚が必要であります。

が目だつて多くなり、その熱心に聞き入る姿が見受けられこのはげしい商戦に勝ち抜くには、この陰の力がどれだけたいせつであるか痛感いたします。

浮世吹く風じょうずにさばく出世だこにも陰の糸もう陰ではなく、第一線に立つてもに働く、これが、わたくしたち中小業者の力強い姿です。

工業方面にも新しい建材とともに新しい工法が次から次へとあらわれ、時代の歩調に合わせて、一段の研究が必要と思われまます。

わたくしたち商工業者は、一丸となつて時代の波を乗り切り、共同による利益についてよく話し合い、明るい新年を迎えたいと思ひます。

【写真は、利根町商工会会長 新井太郎氏】

### あとがき

一月のことを和名でむつき(睦月)といいます。年の始めの月として、一家はもちろん隣近所の人がお互いにむつみあう月ということから、この呼び名が生まれたものでしょうか。

一説には、陰暦の一月、稲

の実を水にひたして、そろそろ春の種まきの準備をしたところからむつき(実月)といわれたものようです。さて、本年もまた一月号をお届けいたします。暮れに選挙があつた関係で、編集が十日ほど遅れましたが、町民各位の御意見や御希望を十分とりいれて、皆さんに親しまれる広報紙をつくっていきたいと思ひますので御投稿や御批評などを引き続き御願ひ申し上げます。

(広報係・山田幸夫)



町勢 (昭和45.1.1現在)	
世帯数	1,754
人口	8,584 { 男 4,161 / 女 4,423 }
発行所	利根町役場
町長	加納久顕
編集	総務課 広報係
電話(利根)	(029768) 9・69・108番
印刷	倉沢印刷株式会社